



電子情報通信学会 光通信システム研究会(OCS) 主催
第二種研究会開催のお知らせ



第 29 回 光通信システムシンポジウム

「未来を創る情報技術と光通信」

日時 2015年12月17日(木) 12:30 ~ 22:00
18日(金) 9:20 ~ 16:25

会場 東レ総合研修センター (静岡県三島市末広町 21 番 9 号, JR 線三島駅北口より 徒歩 12 分 or タクシー 2 分)
http://www.toray.co.jp/network/loc_401.html

概要 光通信技術が支えるグローバルな情報通信ネットワークを基盤に様々なサービス・アプリケーションが展開され、多くの人々がスマートデバイスを手にする時代が到来しております。第 29 回光通信システムシンポジウムでは、IoT や第 4 次産業革命など更なる変革が叫ばれる社会動向の中で、将来の新しいサービス・アプリケーションを担う「未来を創る情報技術」に幅広く接し、同分野をリードするエキスパートの方々と、これら情報技術に対して光通信システムがどのような役割を担えるかを議論します。基調講演には、超高速ロボット技術・センサ技術等の情報技術分野において第一線でご活躍されている東京大学の石川正俊教授をお招きし、加えて、関連するワークショップや招待講演、ランプセッションを企画しています。さらに将来の担い手となる若手研究者によるポスターセッション、光通信用部品・計測機器等の光通信関連製品の展示会、及び委託研究等の最新研究成果を紹介する展示会も併設して開催いたします。関係者多数のご参加をお待ちしております。

基調講演 石川 正俊 氏 (東京大学 情報理工学系研究科 創造情報学専攻 教授)
(講演タイトル調整中)

その他 招待講演, ワークショップ, ランプセッション, OCS 表彰式を実施。(詳細はプログラム参照)
展示会 例年同様、講演会場前ロビーにて展示会を実施します。

参加資格 : 特に制限はありません

参加費 : 学会員 8,000 円 非会員 11,000 円
学生 1,000 円 (いずれも税込)

宿泊費 : 15,000 円(全参加者共通, 税込)
1泊2日、懇親会費込、2日目の朝食食付

懇親会 : 初日(17日)夕刻に開催

参加申込 : 〆切 11/16(月) (9月下旬参加申し込み受付
開始予定: 下記 Web ページより)
<http://www.ieice.org/cs/ocs/jpn/>

主催 : 光通信システム研究専門委員会(OCS)

協賛: IEEE Communications Society Japan Chapter /IEEE
Photonics Society Japan Chapter /超高速フォトニックネット
ワーク開発推進協議会(PIF) /フォトニックネットワーク研究専
門委員会(PN) /光通信インフラの飛躍的な高度化に関す
る時限研究専門委員会(EXAT)

実行委員長 福知 清 (NEC)

実行副委員長 平野 章 (NTT)

【講演内容 問合せ先】

OCS 研究会幹事 小林 孝行 (NTT)

TEL: 046-859-2292

FAX: 046-859-5513

E-mail: kobayashi.takayuki@lab.ntt.co.jp

【参加申込 問合せ先】

OCS 研究会幹事 市井 健太郎 (フジクラ)

TEL: 043-484-2197

FAX: 043-481-1210

E-mail: kentaro.ichii@jp.fujikura.com

第 29 回 光通信システムシンポジウム プログラム

(プログラムは変更する場合があります。最新プログラムは <http://www.ieice.org/cs/ocs/jpn/> をご参照ください。)
【会場】東レ総合研修センター (静岡県三島市末広町 21 番 9 号, JR 線三島駅北口より 徒歩 12 分 or タクシー 2 分)

【12月17日(木) 12:30-22:00】(受付は 11:00より開始予定)

1. 開会の辞: 12:30-12:40

2. 基調講演: 12:40-13:40 座長 福知 清 氏 (NEC)
(講演タイトル調整中) 石川 正俊 氏 (東大)

3. 2015 年 OCS 表彰式: 13:40-13:55

昨年 9 月～今年 8 月の光通信システム研究会で発表された論文から、特に優れた論文と若手講演者に対し、それぞれ論文賞と奨励賞を授与します。

4. ポスターセッション: 13:55-15:25

今回もポスターセッションを実施します。公募形式で原則 33 歳未満の方を対象とします(学術的内容に限ります)。前後半に分けて 2 部構成にて行います。

5. ワークショップ 1: 15:25-18:00

「将来を変える新しい情報処理技術」 座長 平野 章 氏 (NTT)

(1) 「スーパーコンピュータ関連 (仮)」 松岡 聡 氏 (東工大)

(2) 「量子人工脳関連 (仮)」

宇都宮 聖子 氏 (国立情報学研究所)

(3) 「脳情報の可視化と制御関連 (仮)」

山川 義徳 氏 (内閣府)

(4) 「知能情報学関連 (仮)」 松崎 拓也 氏 (名古屋大)

◎ 18:20-19:50 に懇親会を行います。

6. ランプセッション: 20:10-22:00

「コモディティ化ってなに？」

近年、多くの分野において製品の汎用化スピードが著しく、差別化が困難となるコモディティ化が進んでいます。光通信分野では、新たな価値が付加された製品開発・研究の競争が活発である一方、最新の通信システムで使用されるような装置や部品であっても、すぐにコモディティ化の流れが起こってしまうようなケースも見受けられます。コモディティ化は、ベンダにとっては過当競争や商権消失の脅威である一方、市場の拡大やサービスの充実に貢献するという側面もあります。そこで今回のランプセッションでは、コモディティ化の対応例を話題提供頂き、参加者の皆様と、光通信におけるコモディティ化のメリット・デメリット、対策等を議論します。

オーガナイザ 五十嵐 浩司 氏 (阪大)

【12月18日(金) 9:20-16:25】(受付は 8:30より開始予定)

7. 招待講演: 9:20-12:20

※講演順は未定

(1) 座長 西山 伸彦 氏 (東工大)

「2020年に向けた移動通信の進化」

藤岡 雅宣 氏 (エリクソン・ジャパン)

(2) IEEE Photonics Society JC 主催

座長 本田 奈月 氏 (NTT西日本)

「フォトニック結晶デバイスの通信/医療応用」

馬場 俊彦 氏 (横浜国大)

(3) IEEE Communications Society JC 主催

座長 田上 敦士 氏 (KDDI研)

「5G時代に向けた移動体通信ネットワークの展望」

松永 彰 氏 (KDDI)

(4) 座長 西山 伸彦 氏 (東工大)

「立体映像技術 (仮)」

三科 智之 氏 (NHK)

8. ワークショップ 2 : 13:40-16:15

「将来の大容量光通信技術 (仮)」

座長 植之原 裕行 氏 (東工大)

※講演タイトル未定

(1) 「(陸上系光伝送システム)」

星田 剛司 氏 (富士通)

(2) 「(海底系光伝送システム)」

清水 克宏 氏 (三菱電機)

(3) 「(光通信用デバイス)」

未定

(4) 「(伝送技術)」

廣岡 俊彦 氏 (東北大)

9. 閉会の辞 : 16:15-16:25

展示会

例年同様、講演会場前ロビーにて展示会を実施します。

12月17日(木) 11:30~12:30、13:55~15:25

12月18日(金) 8:30~9:20、10:40~11:00、12:20~13:40

第 29 回 光通信システムシンポジウム ポスター発表募集

今回もポスターセッションを公募します。発表者は原則 33 歳未満の方を対象とします。下記の分野に関係する学術的内容に限ります。

[カテゴリ 1: 光ファイバ伝送路]

通信用光ファイバ, 光ファイバコード・ケーブル, 機能性光ファイバ, 空間分割多重 (SDM) 光ファイバ技術, 光接続・コネクタ・配線技術, 光インターコネクション, 光線路保守監視・試験技術, 光ファイバ測定技術

[カテゴリ 2: 光通信方式]

光変復調方式, デジタル信号処理アルゴリズム, コヒーレント光通信, 光増幅・中継技術, 非線形・偏波技術, 空間・可視光伝送, 量子通信・暗号化技術, 空間分割多重 (SDM) 伝送技術

[カテゴリ 3: 光通信網・規格]

コア・メトロシステム, 海底伝送システム, 光アクセスシステム・次世代 PON, イーサネット, 光伝達網 (OTN), 伝送監視制御, 光伝送システム設計・ツール, モバイル光連携

[カテゴリ 4: 光通信機器]

光増幅器・光中継装置, 光／電気クロスコネクタ・OADM, 光／電気多重・分離, 光送受信機, 光端局装置, デジタル信号処理・誤り訂正, 光通信計測, データコム用光通信機器

[カテゴリ 5: デバイスのシステム応用]

光信号処理, 光通信用新機能デバイス, 光集積回路, 光アクティブデバイス, 光パッシブデバイス, 光モジュール・実装, 光測定技術, 光通信用 LSI

日程

- 発表受付開始: 9月7日(月) 9:00
- 発表申込締切: 10月9日(金) 17:00
- 予稿提出締切: 11月13日(金) 17:00
- ポスター発表: 12月17日(木)
13:55~14:40 または 14:40-15:25

予稿

- A4 縦 1 ページ, 日本語または英語
- 書式は信学会大会の一般講演予稿と同様 (様式は OCS ページに掲載)

ポスター

- サイズ: A0 縦 (横 84 cm × 縦 119 cm) 以内
- 日本語または英語, 書式は自由
- 印刷物を当日持参

ポスターセッション定員

- 26 件の予定 (定員に達しました場合には、締め切り日前に関わらずお申し込み受付を終了させていただく可能性がございます。)

発表申込方法

詳しくは、OCS 研究会の web ページをご覧ください。

<http://www.ieice.org/cs/ocs/jpn/>

OCS 研究会 ポスターセッション担当 平井 理宇 (日立)

E-mail: ocs-poster@mail.ieice.org